
手袋

タイム

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
手袋

【Nコード】
N0936X

【作者名】
タイム

【あらすじ】
らんま1/2です。

原作よりちよつと進んだ乱あゝかな？

(前書き)

らんま1/2の小説です。

ちよつと甘い・・・のかな？

てか、甘いってこういうことなのかしら？

「うへーっさみいなあ」

「ほーんと・・寒いね」

今は12月中旬。

ちょっとした食べ物を買いに、乱馬とあかねは外に出ていた。

乱馬は長袖長ズボンの中国服に、あかねのくれたマフラー。

あかねも、ダウンのコートに手袋、マフラーというまあ普通の格好。

「肉まん食べようぜ」

「はあ？」

「さみーし、腹減ったしいいだろ？」

「・・・ま、いーけど」

「よっしゃー！んじゃ、待つといて」

目の前にある、肉まん屋に走っていく乱馬。

1分後・・・

「ほい！」

買ってきた肉まんをあかねに差し出す。

「ありがと・・・あつたかぁーい！」

手袋を外して脇に挟み、食べ始める。

「ん・・・うめえ」

「おいしいー買ってよかったね」

「だろ？」

ビュ~~~~~

一陣の北風が吹く。

「ひえっ!？」

「きゃっ・・・」

ビュ~~~~~

またまた冷たい風が吹く。

その風に煽られ、あかねが脇に挟んでいた手袋が飛ばされる。

「あっ!？」

そのまま、川にポチャンと落ちる。

「……………」

「うつそお……………」

「…………ドンマイ」

「……………」

ビュ~~~~~ビュ~~~~~

風がどんどん強くなってくる。

「うわぁ…………さむい……………」

あかねが手をさすりさすり歩く。

「ほらよ……………」

前を歩いていた乱馬が見るに見かねて手を差し出す。

「え?……………乱馬?」

「……………」

心なしか少し赤くなっている。

3秒ほど沈黙した後、ニコッと笑うあかね。

そのまま差し出された腕に飛びつく。

「!?!?!? あ、あかねっ!?!?」

焦りまくる乱馬。

「・・・ちよつとくらい・・・いいでしょ?」

上気した顔で上目遣いに言うあかね。

「・・・ま、いいけど・・・」

「あつたかいね・・・」

「・・・そうか?」

「うん・・・」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0936x/>

手袋

2011年10月9日15時56分発行